取扱説明書

アーム

AMT2/AMD2/AMS2

この製品は舞台・スタジオ用取付機材です。

この度は丸茂電機製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。機材を取り付け・設置・使用される前に、この説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。
また、大切に保管していただき、必要に応じてご参照ください。

AMT2

定格･仕様

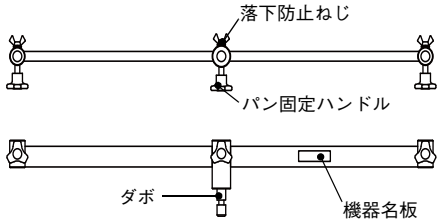
名称	ダボ付二連アーム	割型二連アーム	片アーム
型式名称	AMT2	AMD2	AMS2
材質	棒鋼・鋼管		
本体質量	2.0kg	2.0kg	1.1kg
取付ダボ寸法	φ17mm		
許容荷重	1 カ所あたり 10kg		10kg
ダボ受け穴	3 カ所	2 カ所	1 カ所
取付適合パイプ	ー	φ34mm	φ45mm
表面仕上げ	黒塗装		

機器名板の解説

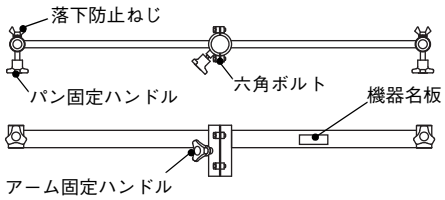
①舞台・スタジオ用機材を表すマークです。
②型式名称：機材の型式名称を表示しています。
③本体質量：取付機材本体の質量を表示しています。
④許容荷重：ダボ受け穴 1 カ所ごとの最大積載荷重を表示しています。
⑤注意書：使用時に特に注意すべき項目を表示しています。

各部の名称と使用方法

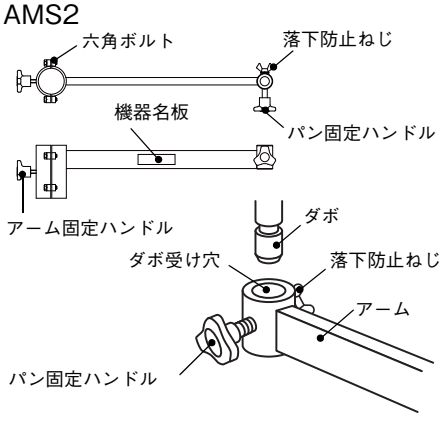
● AMT2



● AMD2



● AMS2



●取り付け方法（AMT2）

二連アームのダボをスタンドのダボ受け穴に差し込み、確実に固定してください。

※使用方向があります。逆吊りで使用しないでください。
※複数のアームを連結して使用しないでください。
※不安定な状態では使用しないでください。

●取り付け方法（AMS2、AMD2）

1. 六角ボルト（4 本）を緩めて、一旦アームを分割してください。
2. スタンドパイプを挟み、六角ボルトを確実に締めてください。
3. 方向、高さを調節し、アーム固定ハンドルを確実に締めてください。

※六角ボルトの締め付けには工具を使用してください。
※ AMD2 を三又三段スタンド（ST3C）に取り付ける場合は、スタンド側の補助ストップリングを併用してください。
※不安定な状態では使用しないでください。

●照明器具の取付方法

1. 器具のダボが入るように、落下防止ねじ、パン固定ハンドルを緩めてください。
2. 器具のダボをアームのダボ受け穴に、最後まで確実に差し込んでください。
3. パン固定ハンドル、落下防止ねじを確実に締め付け、器具を固定してください。

※別途、取り付ける照明器具の取扱説明書も参照してください。

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.

安全にご使用いただくために

警告

警告：取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または負傷を負う可能性が想定される場合や、軽傷または物損的損害の発生する頻度が高い場合に用いています。

●このアームは演出空間用の取付機材です。舞台・スタジオ等の演出空間の用途以外には使用しないでください。一般用取付機材として使用する製品ではありません。

●照明器具、照明機材の質量に見合ったアームを使用してください。
アームの選定を間違うと落下・転倒し、物的損害・けがの原因となります。

●機材を分解したり改造したりしないでください。
落下・故障の原因となります。

注意

注意：取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合や、物的損害のみの発生する頻度が高い場合に用いています。

屋内用の製品です。
●このアームは屋内用の製品です。
屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、錆などによる機能劣化の原因となります。

取扱説明書をお読みください。
●アームの取り付け・設置・使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用してください。また、照明器具の取扱説明書もあわせてお読みください。

使用環境の制限
●湿気や水気のあるところで使用しないでください。
錆などによる機能劣化の原因となります。

取り扱いは専門家が行ってください。
●アームの取り付け・設置は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

取り付け・設置時の注意
●アームが使用可能なパイプ径に制限があります。
使用可能範囲以外で使用すると、落下などにより照明器具・機材本体の破損や物的損害・けがの原因となります。
●アームの手締ねじを工具で強く締め付けないでください。
アームの破損や落下・転倒などにより照明器具・機材本体の破損や物的損害・けがの原因となります。

使用時の注意
●アームのねじ類は、振動で緩む場合があります。
取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。

保管について
●埃の多い場所や湿度が高い場所での保管は避けてください。錆などによる機能劣化の原因となります。
●再使用するときは点検を行ってから使用してください。

保守点検について
●地震などの天災の後は、使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が必ず点検を行ってください。未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

点検と修理
●アーム本体および部品の寿命は、使用頻度、設置環境、取扱状態、保守管理状態によって異なります。
性能及び安全性の確保のため、正しい維持管理を行ってください。また日常点検を実施し、点検の結果に従ってそれぞれの処置をとってください。

●補修用部品の最低保有期間は８年です。

アームの日常点検項目、および処置

分類	点検項目	処置	
		増締め	交換
本体	本体各部に異常変形や損傷がないか。		○
	アーム固定ハンドル・パン固定ハンドルは確実に固定できるか。		○
	ねじに緩みはないか。	○	

丸茂電機株式会社

●本社・営業部　〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24　TEL.(03)3252-0321
●大阪営業所　〒530-0047 大阪市北区西天満 4-11-23(満電ビル)　TEL.(06)6312-1913
●名古屋営業所　〒460-0008 名古屋市中区栄 4-1-1(中日ビル)　TEL.(052)263-7425
●福岡営業所　〒810-0041 福岡市中央区大名 1-14-45(Q'iz TENJIN)　TEL.(092)741-4762
●広島営業所　〒730-0022 広島市中区銀山町 1-11(フジスカイビル)　TEL.(082)249-6400
●札幌営業所　〒060-0061 札幌市中央区南一条西 7-12(都市ビル)　TEL.(011)261-0321
●仙台営業所　〒980-0802 仙台市青葉区二日町 3-10(グラン・シャリオビル)　TEL.(022)263-0221